Hello! Bonjour!

ある カナダの生活 ある

④多民族・多文化社会

Hello! Bonjour! 国際交流員（CIR）のホー・イーチンです。今号は、カナダの多民族・多文化社会について紹介します。

カナダは多様な民族が共生し、一つの国家を形成する「モザイク社会」（mosaic society）の好事例として、世界から注目を集めています。

移民制度

カナダ政府は1869年、移民法を制定して積極的に移民を受け入れる政策を展開し始めました。1967年には、出身地や民族に関わらず、共通の基準に基づいて移民申請者の審査が行われる制度も取り入れました。さらに毎年20万人以上の移民を受け入れており、近年はアジアからの移民が増加傾向にあります。

人種の紹介

カナダは世界で初めて「多文化主義政策」（multiculturalism）を導入した国です。これは、民族や人種の多様性を尊重し、すべての人が平等に社会参加できるような国づくりを目指すもので、カナダの多文化主義を象徴しています。

カナダに暮らす民族は200以上です。ヨーロッパ・北米系白人は約80％、アジア系は約8％、先住民は約4％、アフリカ系は約3％です。多くの民族が暮らしていますが、「True North, Strong and Free」（真の北国は堅固にして自由なり）のスローガンのもと、国民の皆がカナダへの帰属意識を持っています。

カルチャーフェスティバル

多民族が暮らすカナダは、文化もまた多様です。各地域でカルチャーフェスティバルが行われ、各国の食べ物の販売、歌やダンスパフォーマンスなどが披露され、自国の文化が紹介されます。

バンクーバーはアジア系カナダ人が多く、特に台湾と日本のフェスティバルが有名です。台湾のフェスティバルではタピオカティーやマンゴーアイスなどが、日本のフェスティバルではお好み焼き・たこ焼き・ラーメンなどが売られています。

問合せ先＝市民参画課（☎64-1314）

にぎわいを見せる カルチャーフェスティバル

㊤台湾の食べ物を目当てにお客さんが集まる屋台
㊦「祭」をテーマに、日本の伝統衣装を身にまとい演舞を披露

個性キラリ 自分流

㉘形に魅せられ世界へ

同志社大学体育会空手道部の清水那月さん（20）

貴重なオフの日はカフェ巡りをするという真清水さん。試合での真剣な表情からは、凛とした強さが感じられます。

男女共同参画の視点から、さまざまな分野で活躍する人を紹介しています。

今号は、空手選手として活躍する女性に話を伺いました。

―空手を始めたきっかけは

保育園のころ、兄が通っていた空手道場に付いて行ったのがきっかけです。その頃、自分からやりたいと言い出したのはクラシックバレエやピアノで、両親はどちらも挑戦させてくれましたが、自分が「好きだな、しっくりくるな」と感じられたのは空手でした。

学年が上がるにつれ、勉強などに専念するため空手から離れる友人もいましたが、私は自分の生活から空手がなくなるのは考えられませんでした。

―普段の活動は

普段は大阪のナショナルチームを活動の拠点にしています。平日は授業の後3時間、土・日曜日は朝10時から夜9時まで練習します。空手では皆がライバルで、一人ひとりが自分に集中して練習しています。しかし、形の団体戦では3人1チームとなりお互いの動きを把握し、呼吸を合わせなくてはいけません。団体戦の練習では、気付いたことをお互いに伝えることで個人の力だけでなくチームの力も伸ばしています。

―試合に向けての気持ちの作り方は

試合の1週間前から緊張して不安になりますが、落ち込んだ時、無理に気持ちを上げないようにしています。一度とことん落ち込んでおくことが、徐々に上がるきっかけになるからです。このような気持ちの動きを経た試合ほど良い結果が残せているので、このやり方が自分に合っていると思います。

本番はそれまでの暗い気持ちが吹っ切れていて、先生に向けて「私がやるからよく見てて！」という気持ちで臨んでいます。

また、負けた時の感情もよく覚えています。「負けた試合を引きずるな」という人もいますが、私自身は負けた記憶が残ることで、練習に身が入ると思っています。

―家族の反応は

家族はずっと、空手を続ける私をサポートしてくれました。今でも国内試合では応援に駆け付けてくれます。海外の試合で応援に来られない時も、両親からの「楽しんでね～」という軽いメールに救われています。

―空手の女子選手として思うことは

空手で活躍している女子選手も多くいますが、学校の部活動施設で、女子選手の存在を念頭に置いたところは少ないです。指導者のほとんどが男性であることも関係しているかもしれません。私が出会った中でも、女性の指導者は1人か2人です。もっと女性の指導者が増えれば、環境も変わってくると思います。

―今後の抱負を教えてください

負けないことです。試合で負けない、甘えに負けない、自分に負けない。空手だけでなく、いろんな誘惑から負けずに進んでいきたいです。

今年もすでに遠征先のフランス大会・スペイン大会で優勝を飾った清水さん。ひたむきに空手と向き合う姿に、周囲も動かされているようでした。

問合せ先＝市民参画課（☎64・1314）

ちょっと待った！その契約

実録 消費生活相談の現場より

家庭教師の無料体験と思ったら、教材を大量に契約させられた！ シリーズ34

電話で家庭教師の無料体験を勧められ来てもらった。中学生の子は先生を気に入り、契約しようか考えていると「中学校3年間分の教材（総額55万円）が必要」と言われた。高額だと思ったが「子どものため」「成績アップ間違いなし」と言われ契約した。契約後は別の先生が来るようになり解約を申し出たが、家庭教師の解約はできても、教材の返品はできないと言われた。

【被害防止のポイント】

▼契約期間が2カ月を超え、教材など「関連商品」を含む金額が5万円を超える家庭教師（FAX・インターネット指導を含む）の契約は、契約書を受け取った日から8日以内はクーリングオフができます。クーリングオフ期間が過ぎても、家庭教師・教材とも中途解約することができ、解約料は法律で定められています。

▼教材は「関連商品」ではないと主張する事業者もいるため、家庭教師は解約できても、教材の解約は簡単ではありません。契約する前に解約時の条件をしっかり確認しましょう。

▼教材の販売が目的の場合もありますので、「無料体験」に惑わされないようにしましょう。

▼3年など長期の教材を勧める事業者には注意しましょう。一度にたくさんの教材を購入しても、子どもに合わない場合は無駄になってしまいます。

困ったときは消費生活センターに相談してください。

【相談・問合せ先】

消費生活センター（☎63-1240。平日午前9時～午後4時〈正午～午後1時を除く〉）

広告

茶摘みボランティア募集

京田辺玉露を日本一に

京田辺のお茶を考える会は、品評会に出品する茶葉を手摘みするボランティア「出品茶支援隊」を募集します。

京田辺玉露が日本一の証である産地賞を受賞できるよう、品評会に出品するお茶の手摘みを手伝ってみませんか。初めてでも丁寧に指導してもらえるので安心です。

期間＝4月下旬～5月上旬のうち数日間

日程が決まり次第、申込者にお知らせします。

時間＝午前7時30分集合。午後5時ごろ解散

集合・解散場所＝田辺公園駐車場（市役所庁舎北側）

茶園まで受け入れ農家が送迎します。

対象＝18歳以上の人

作業内容＝お茶の新芽の手摘み（昼食あり）

申込方法＝農政課か市ホームページにある申込書・はがき・任意の用紙に、氏名（ふりがな）・年齢・性別・郵便番号・住所・電話番号・FAX・メールアドレスを書いて、持参・郵送・FAXするか、電子メール（件名「出品茶支援隊参加申込み」）で送信してください

申込書1枚につき1人のみ。複数名で申し込む場合は、備考欄に誰と一緒かを書いてください。

しめきり＝4月16日㈪

申込・問合せ先＝農政課（〒610-0393（住所不要）、☎64・1362、FAX64・1359、メールアドレス nousei@city.kyotanabe.lg.jp）

参加者には後日、玉露の新茶をプレゼント！

外国に親しむチャンス！

親子de英語を楽しもう

日にち＝4月～平成31年3月の第3木曜日

時間＝午後4時30分～5時15分

場所＝キララギャラリー（近鉄新田辺駅東側）

対象＝市内に在住・通学する小学校新1～3年生の親子

保護者は京田辺国際交流協会（年会費2千円）への入会が必要です。

内容＝英会話教室

講師＝京都インターナショナルユニバーシティアカデミー教員

定員＝10組

多数の場合は抽選します。

受講料＝4千800円（教材費・保険料含む）

申込方法＝市民参画課にある申込用紙か、FAX・電子メールで、「キッズ英会話申し込み」、住所・氏名（ふりがな）・年齢・電話番号を連絡してください

FAXは送信後に、電子メールは送信後2日以内（土・日曜日、祝日を除く）に返信がない場合は、電話で確認してください。

申込期間＝3月5日㈪～23日㈮

申込・問合せ先＝京田辺国際交流協会事務局（市民参画課内、☎64・1314、FAX64・1305、メールアドレス sankaku@city.kyotanabe.lg.jp）

手づくり市の出店者募集

ふれあい夢フェスタ　販売・ワークショップ

京田辺ふれあい夢フェスタ実行委員会は、6月に行う第23回京田辺ふれあい夢フェスタで手作り品を販売する「手づくりふれあい夢市」の出店者を募集します。

男女が共に個性や能力を発揮することができる男女共同参画社会の実現を目指す同フェスタを、展示・販売やワークショップで一緒に盛り上げませんか。

日にち＝6月24日㈰

時間＝午前10時～午後3時

場所＝中央公民館

対象＝次のすべてに該当する個人・グループ

▼市内に在住・通勤・通学する18歳以上

▼営利、宗教、政治活動を目的としていない

▼出店者説明会・前日の準備・当日の片付けに参加できる

内容＝製作者本人が行うオリジナル作品の展示・販売、ワークショップ

食品の販売、火気・電源の使用はできません。

募集数＝6組

多数の場合は抽選し、3月31日㈯までに結果をお知らせします。

出店料＝無料

申込方法＝女性交流支援ルームか市ホームページにある申込書を持参・郵送してください

しめきり＝3月16日㈮午後6時（必着）

申込・問合せ先＝京田辺ふれあい夢フェスタ実行委員会事務局（女性交流支援ルーム内、〒610-0334京田辺市田辺中央5丁目2-1、☎65・3709）

広告

新入生対象

児童館の体験会

日時＝3月17日㈯午前10時～11時

場所＝大住児童館

対象＝小学校新1年生と保護者

内容＝児童館の遊び方の説明、工作・パソコン体験

定員＝先着20組

申込方法＝3月5日㈪午前10時以降に、電話か来館で申し込んでください

申込・問合せ先＝大住児童館（☎68-2225）

ふるさと劇団 とんちんかんちん座

吉本新喜劇 末成由美（すえなりゆみ）さんと共演！

社会福祉協議会は、第22回京田辺市社会福祉大会を開きます。

おなじみになった「ふるさと劇団とんちんかんちん座」公演では、吉本新喜劇の末成由美さんと共演。このまちの歴史・文化を知り、誰もがいつまでも安心して暮らし続けるために必要なものは何かを、笑いと感動で伝えます。

日にち＝3月25日㈰

時間＝午後1時～4時

場所＝中央公民館

内容＝式典・公演「ここは！みんなのきょうたなべ」～ひとりひとりの思いをつないで～第3弾

定員＝先着400人

入場料＝無料

申込方法＝電話・FAX・はがきで、代表者の氏名・住所・連絡先・参加人数を連絡してください。はがきは1枚につき5人まで。なお、公演の鑑賞には式典への参加が必要です

申込・問合せ先＝社会福祉協議会（〒610-0332京田辺市興戸犬伏5-8、☎62-2222、FAX65-4962）